

## はじめに

令和2年4月から、新学習指導要領が小学校において全面実施になります。これまで小学校中学年への「外国語活動」、高学年への「外国語科」の導入が円滑に行われるよう、移行期間において、各市町教育委員会、各小学校等でその準備が進められてきました。

一方で、小学校等の先生方からは、外国語教育の指導の在り方のほか、授業における「言語活動」の適切な設定や、外国語科における適切な評価等について、不安の声も聞かれました。

このことを踏まえ、県教育委員会としましては、今年度「三重の英語教育改革加速事業」にて、小学校1校をモデル校に指定し、国から配付された教材“**We Can!**”等を活用し、外国語によるコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することを目的として、小学校外国語教育の指導の在り方や評価についての研究を行いました。

本冊子では、モデル校での取組をもとにした、小学校外国語教育の在り方についての説明や、公開授業の指導案等を掲載しました。

本実践事例集を授業や研修会等で積極的に活用していただき、児童生徒が積極的に英語でコミュニケーションを図る力の育成を一層進めていただけるよう願っています。

令和2年3月  
三重県教育委員会